

平成21年度 湯沢砂防事務所 事業計画概要

＜平成21年度事業計画のポイント＞

○中越地震で被害を受けた芋川については、再度災害防止のために、直轄砂防事業と直轄地すべり対策事業を推進します。

また、平成17 年に着手した東竹沢地区などの芋川河道閉塞対策工を完了させます。

○中越地震で被害を受け、平成18年度より直轄砂防事業に着手した相川川についても、仙之沢川砂防堰堤など引き続き工事を推進します。

○土石流危険溪流である守門川において、大白川地区の人家、コミュニティ施設等を保全するために、平成21年度から新規に下祝沢砂防堰堤に着手します。

1 湯沢砂防事務所の「安全で安心な地域づくり」の基本方針

湯沢砂防事務所は、信濃川の支流の魚野川、清津川、中津川の流域の約 2200 平方キロメートルを担当し、直轄砂防事務所としては日本一の広さで砂防事業を行っています。

管内には谷川岳・苗場山などからなる「上信越高原国立公園」、越後三山・守門岳・浅草岳などからなる「越後三山只見国定公園」、巻機山を中心とする「魚沼連峰県立自然公園」があり、四季の変化に富んだ、自然豊かで美しい地域となっています。

また、関東と北陸を結ぶ上越新幹線や関越自動車道が通り、首都圏から 1～2 時間圏にあるこの地域は、多数のスキー場や温泉などの豊かな自然を活用した、日本有数のリゾート地域となっています。

その一方で、豊かな自然の恵みを与えてくれる山々は非常に脆弱な地質と急峻な地形からなっており、梅雨から秋にかけての集中豪雨や台風、冬から春にかけて豪雪および融雪によって崩れやすく、土砂の生産・流出の激しい地域です。加えて、人家や集落、道路や鉄道などが山沿いに多く立地しているため、土砂災害を受けやすい地域となっています。

このような管内の特性を踏まえ、湯沢砂防事務所は、「定住交流の促進」、「個性豊かな地域づくり」、「自然との共生」を整備方針とし、技術の研鑽と開発、様々な情報の発信に努めながら、地域に根ざした砂防事業を推進し、安全で安心な地域づくりに取り組んでいます。

2 平成21年度 事業別予算総括表

(単位: 千円)

事業区分	平成21年度 当初 (A)	平成20年度 当初 (B)	昨年度比 (A/B)
直轄砂防事業費	5,997,500	6,345,158	0.95
直轄砂防事業	4,980,500	4,778,500	1.04
直轄火山砂防事業	1,017,000	1,566,658	0.65
直轄地すべり対策事業費	1,403,000	1,403,000	1.00
事業費合計	7,400,500	7,748,158	0.96

* 砂防事業調整費、総合流域対策事業費は含みません。

3 平成21年度 実施箇所数

事業区分	実施箇所数				
	継続	新規	再開	計	うち完成
直轄砂防事業	31	9	0	40	11
直轄砂防事業	24	7	0	31	10
直轄火山砂防事業	7	2	0	9	1

事業区分	実施箇所数				
	継続	新規	再開	計	うち完成
直轄地すべり対策事業	1*	-	-	0	0

* 直轄地すべり対策事業については、芋川地区において、調査結果に基づき対策を実施していきます。

4 平成21年度 実施箇所

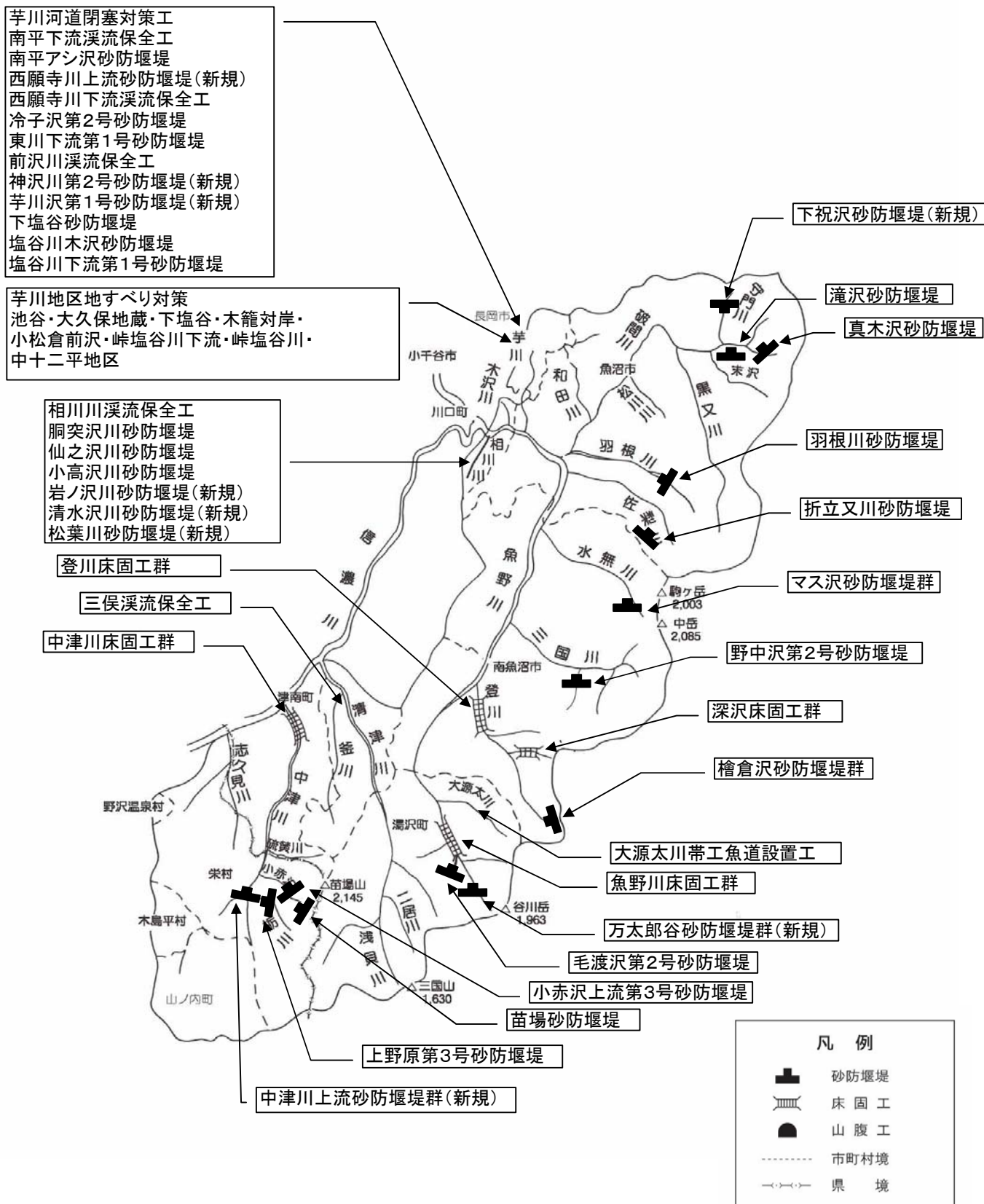
<砂防事業>

河川名	溪流名	市町村名	事業箇所名	全体計画概要	施工予定期間	担当出張所等	
魚野川	芋川	長岡市・魚沼市 小千谷市・川口町	芋川河道閉塞対策工	補償橋梁、市道	H17～H21(完成)	建設監督官 (芋川)	
		長岡市	南平下流溪流保全工	溪流保全工等	H19～H21(完成)		
			南平アシ沢砂防堰堤	砂防えん堤H=14.5m L=102m	H19～H26		
			西願寺川上流砂防堰堤	砂防えん堤H=14.5m L=50m	H21～H24(新規)		
			西願寺川下流溪流保全工	溪流保全工等	H19～H21(完成)		
			冷子沢第2号砂防堰堤	砂防えん堤H=14.5m L=38m	H19～H23		
			東川下流第1号砂防堰堤	砂防えん堤嵩上げH=14.5m L=67m	H19～H21(完成)		
			前沢川溪流保全工	溪流保全工等	H17～H21(完成)		
			神沢川第2号砂防堰堤	砂防えん堤H=14.5m L=59m	H21～H24(新規)		
		小千谷市・魚沼市	芋川沢第1号砂防堰堤	砂防えん堤H=14.5m L=58m	H21～H24(新規)	破間川出張所	
		小千谷市・川口町	下塩谷砂防堰堤	砂防えん堤H=14.5m L=41m	H19～H22		
		川口町	塩谷川木沢砂防堰堤	砂防えん堤H=13.5m L=50m	H20～H23		
			塩谷川下流第1号砂防堰堤	砂防えん堤H=8.5m L=31m	H19～H21(完成)		
		相川川	川口町	相川川溪流保全工	床固工1基、帯工1基、護岸工	H18～H21(完成)	中津川出張所
	胴突沢川砂防堰堤			砂防えん堤H=9.5m L=34m	H20～H23		
	仙之沢川砂防堰堤			砂防えん堤H=14.5m L=50m	H18～H22		
	小高沢川砂防堰堤			砂防えん堤H=10m L=37m	H20～H23		
	岩ノ沢川砂防堰堤			砂防えん堤H=10.5m L=57m	H21～H24(新規)		
	清水沢川砂防堰堤			砂防えん堤H=8.0m L=60m	H21～H24(新規)		
	小千谷市・川口町		松葉川砂防堰堤	砂防えん堤H=10.5m L=45m	H21～H24(新規)		
	破間川		魚沼市	滝沢砂防堰堤	砂防えん堤H=14.5m L=53m	H19～H23	破間川出張所
				真木沢砂防堰堤	砂防えん堤H=14.0m L=37m	H19～H23	
				下祝沢砂防堰堤	砂防えん堤H=10.5m L=55m	H21～H24(新規)	
			羽根川	羽根川砂防堰堤	砂防えん堤H=9.5m L=53m	H20～H24	
			佐梨川	折立又川砂防堰堤	砂防えん堤H=9.5m L=42m	H20～H23	
	水無川	南魚沼市	マス沢砂防堰堤群	砂防えん堤 3基	H19～H24	中津川出張所	
	三国川		野中沢第2号砂防堰堤	砂防えん堤H=13.5m L=38m	H12～H24		
	登川		登川床固工群	帯工4基、護岸工、魚道工	H15～H23	建設監督官 (魚野川)	
			檜倉沢砂防堰堤群	砂防えん堤6基	H7～H26		
		深沢床固工群	床固工7基、帯工5基、護岸工	H15～H21(完成)			
	魚野川	魚野川床固工群	床固工5基、帯工13基	H4～H21(完成)			
		毛渡沢第2号砂防堰堤	砂防えん堤H=7m L=161m	H20～H24			
		万太郎谷砂防堰堤群	砂防えん堤2基	H21～H24(新規)			
		大源太川	大源太川帯工魚道設置工	帯工5基、護岸工、魚道工	H19～H21(完成)		
	清津川	清津川	三俣溪流保全工	砂防対策工	H19～		
	中津川	中津川	津南町	中津川床固工群	床固工4基、護岸工	H10～H23	中津川出張所
小赤沢川		栄村	中津川上流砂防堰堤群	砂防えん堤2基	H21～H30(新規)		
			苗場砂防堰堤	砂防えん堤H=14.5m L=50.7m	H14～H21(完成)		
			小赤沢上流第3号砂防堰堤	砂防えん堤嵩上げ	H20～H22		
栃川			上野原第3号砂防堰堤	砂防えん堤H=11.5m L=155m	H20～H24		

<地すべり対策事業>

河川名	溪流名	市町村名	事業地区名	全体計画概要	施工予定期間	担当出張所等
魚野川	芋川	長岡市 魚沼市 小千谷市 川口町	芋川地区地すべり対策 〔池谷・大久保地蔵・下塩谷・ 木籠対岸・小松倉前沢・峠塩 谷川下流・峠塩谷川・中十二 平地区〕	抑制工 1式 抑止工 1式	H18～	建設監督官 (芋川)、 破間川出張所

5 平成21年度 実施予定箇所位置図



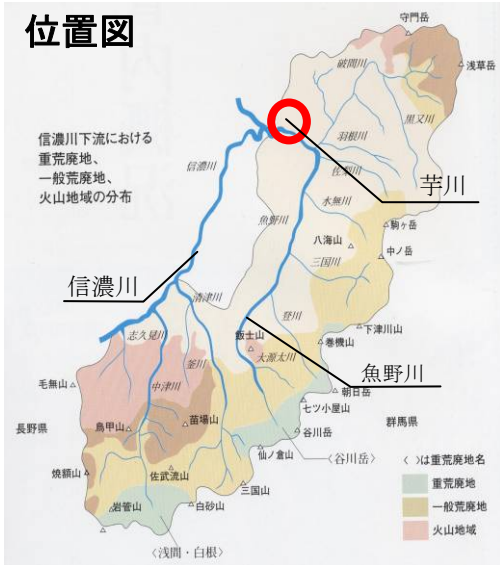
6 平成 21 年度の主要事業

1. 芋川流域における直轄砂防事業の推進
(新潟県長岡市、魚沼市、小千谷市、北魚沼郡川口町) … p. 6
2. 芋川流域における直轄地すべり対策事業の推進
(新潟県長岡市、魚沼市、小千谷市、北魚沼郡川口町) … p. 7
3. 相川川流域における直轄砂防事業の推進
(新潟県小千谷市、北魚沼郡川口町) … p. 8
4. 下祝沢砂防堰堤に新規着手 (新潟県魚沼市) … p. 9
5. 万太郎谷砂防堰堤群に新規着手 (新潟県南魚沼郡湯沢町) … p.10
6. 苗場砂防堰堤の完成 (長野県下水内郡栄村) … p.11
7. 毛渡沢第 2 号砂防堰堤の推進 (新潟県南魚沼郡湯沢町) … p.12
8. 魚野川床固工群・三俣溪流保全工の推進 (新潟県南魚沼郡湯沢町) … p.13
9. 檜倉沢砂防堰堤群の推進 (新潟県南魚沼市) … p.14
10. 中津川床固工群の推進 (新潟県中魚沼郡津南町) … p.15

芋川流域における直轄砂防事業の推進～新潟県中越地震による被災地の再度災害防止～

芋川流域(新潟県長岡市、魚沼市、小千谷市、北魚沼郡川口町)

位置図



1. 概要

信濃川水系魚野川右支川の芋川は、平成16年10月に発生した新潟県中越地震により、流域内で多数の山腹崩壊や地すべりが発生しました。それに伴い、多くの河道閉塞が生じ、特に被害の大きい11地区については直轄災害関連緊急事業により緊急的に整備を進め、平成18年度に概ね完成しました。平成19年度からは、砂防事業による土砂災害防止対策を推進し、平成21年度は、新たに西願寺川上流砂防堰堤、神沢川第2号砂防堰堤、芋川沢第1号砂防堰堤に着手します。

2. 事業の経緯

- 平成16年10月23日 「新潟県中越地震」により大規模な河道閉塞が発生
- 平成16年11月 5日 「寺野地区」「東竹沢地区」を直轄砂防災害関連緊急事業で実施決定
- 平成18年度 直轄砂防災害関連緊急事業対応箇所完成
- 平成19年度以降 中越地震に伴う崩壊等に対する土砂災害防止対策を推進し、再度災害防止を図る

3. 平成21年度事業の内容

以下の事業を推進し、不安定土砂の流出抑制を図り、下流域の安全を確保します。

- 1) 大規模な河道閉塞が発生した東竹沢・寺野地区をはじめ、平成17年度以降着手した、南平下流・西願寺川下流・前沢川溪流保全工、塩谷川下流第1号・東川下流第1号砂防堰堤の平成21年度完成をめざします。
- 2) 平成19年度以降着手した南平アシ沢・冷子沢第2号・塩谷川木沢・下塩谷砂防堰堤について、事業の進捗を図ります。
- 3) 整備率が低い支川に対して、砂防えん堤に新規着手します(西願寺川上流、神沢川第2号、芋川沢第1号砂防堰堤)。

西願寺川上流砂防堰堤



芋川河道閉塞対策工



神沢川第2号砂防堰堤



芋川沢第1号砂防堰堤



芋川流域における直轄地すべり対策事業の推進～新潟県中越地震による被災地の再度災害防止～

芋川流域(新潟県長岡市、魚沼市、小千谷市、北魚沼郡川口町)

位置図



1. 概要

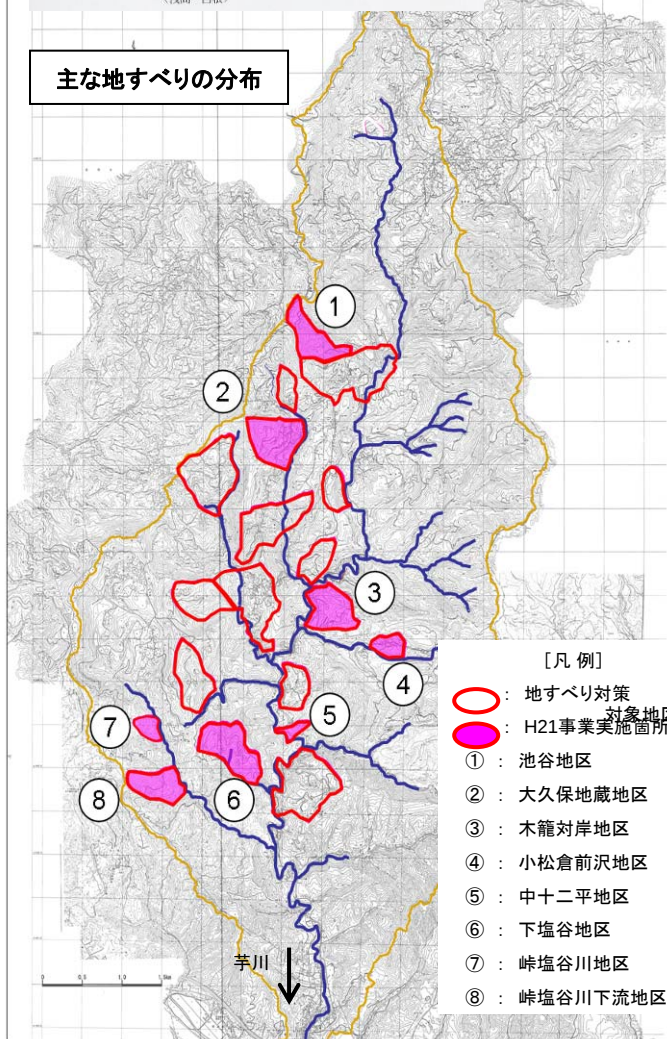
新潟県中越地震により芋川流域では、75箇所の地すべりが発生し、甚大な被害が発生しました。その上、平成17年から18年にかけて中越地方で19年ぶりの豪雪となり、その後の融雪出水等によって流域の荒廃が進みました。このため当該流域における集中的かつ迅速な対策を講ずるため、平成18年度より直轄地すべり対策事業に着手しました。

平成21年度は、3地区(池谷・大久保地蔵・下塩谷地区)の地すべり対策工の進捗を図るとともに、5地区(木籠対岸・小松倉前沢・峠塩谷川下流・峠塩谷川・中十二平地区)に新規に着手します。

2. 平成21年度事業の内容

引き続き地すべり対策事業を推進します。

主な地すべりの分布



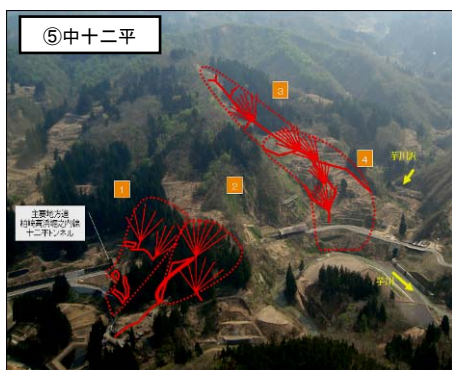
③木籠対岸



④小松倉前沢



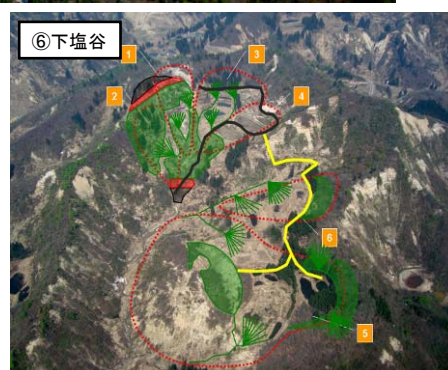
⑤中十二平



②大久保地蔵



⑥下塩谷



相川川流域における直轄砂防事業の推進

～新潟県中越地震による被災地の再度災害防止～

新潟県小千谷市、北魚沼郡川口町

位置図



1. 概要

新潟県中越地震により相川川流域では多数の斜面崩壊が発生し、流域内には多量の不安定土砂が存在しています。また、平成18年の冬は中越地方で20年ぶりの豪雪となり、その後の融雪出水等によって流域の荒廃が進みました。これら不安定土砂の下流への流出抑制を図り、下流域の安全を確保するとともに、再度災害防止のため、砂防事業を本格的に推進します。

2. 事業の経緯

- 平成16年10月23日「新潟県中越地震」により斜面崩壊が多発
- 平成17年及び平成18年の豪雪後の融雪時期に崩壊地が拡大
- 平成18年4月～ 直轄砂防事業の着手

3. 平成21年度事業の内容

相川川本川及び流域の荒廃が著しい仙之沢川・小高沢川・胴突沢川において、砂防えん堤等の整備を推進します。

小高沢川砂防堰堤



洞突沢川砂防堰堤



荒廃の著しい仙之沢川において、下流域集落及び県道を土砂災害から保全するため、砂防えん堤を整備する。

相川川溪流保全工



新潟県が応急対策として設置したブロックえん堤。長期間の維持は困難と思われるため、この下流に護岸工を整備する。



仙之沢川中流の荒廃状況

仙之沢川砂防堰堤



下祝沢砂防堰堤に新規着手

～地域の核となる施設の保全～

新潟県魚沼市

位置図



1. 事業の概要

守門川右支川下祝沢流域の地質は、守門岳の火山噴出物から構成され、非常に脆弱です。平成10年8月の出水では、守門川流域において被害が発生しました。現在、守門川では守門下流砂防堰堤の嵩上げ工事を施工していますが、まだ治水安全度は十分とは言えない状況です。また、守門川上流域はイヌワシの営巣地であり、施設配置は困難であることから、イヌワシ営巣地から離れた下祝沢において砂防えん堤を整備します。

2. 平成21年度事業の内容

砂防えん堤1基の本体工事に着手します。



河床の状況



計画地点付近の溪岸侵食の状況

万太郎谷砂防堰堤群に新規着手

～重要交通網の保全～

新潟県南魚沼郡湯沢町

位置図



1. 事業の概要

万太郎谷は、信濃川右支川魚野川の最上流に位置し、下流の蓬沢との合流点にはJR上越線の「清水トンネル」、及び関越自動車道等の重要交通網が通過しています。本流域の源頭部は重荒廃地谷川岳であるため、生産土砂量は著しく、河床には不安定土砂が堆積しています。本流域には、既に砂防えん堤も整備されていますが、整備率は低い状況であるため、重要交通網の保全と観光振興に寄与する砂防事業を推進します。

2. 平成21年度事業の内容

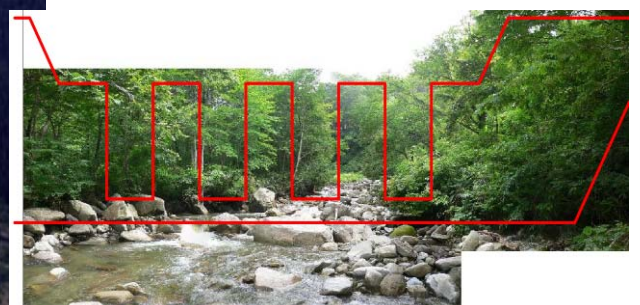
平成21年度は砂防えん堤2基の工事着手に向け、用地買収を進めます。



谷川岳



巨礫の堆積状況



万太郎第2号砂防堰堤 計画地

苗場砂防堰堤の完成

～災害時要援護者施設の保全～

長野県下水内郡栄村

位置図



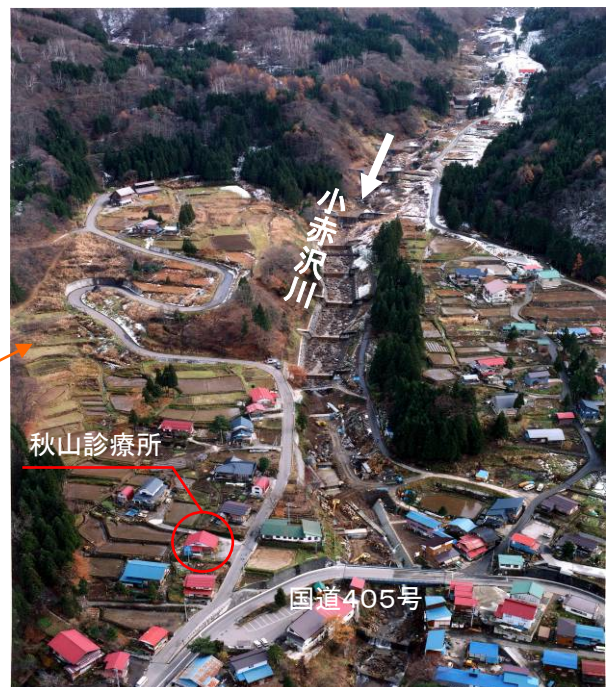
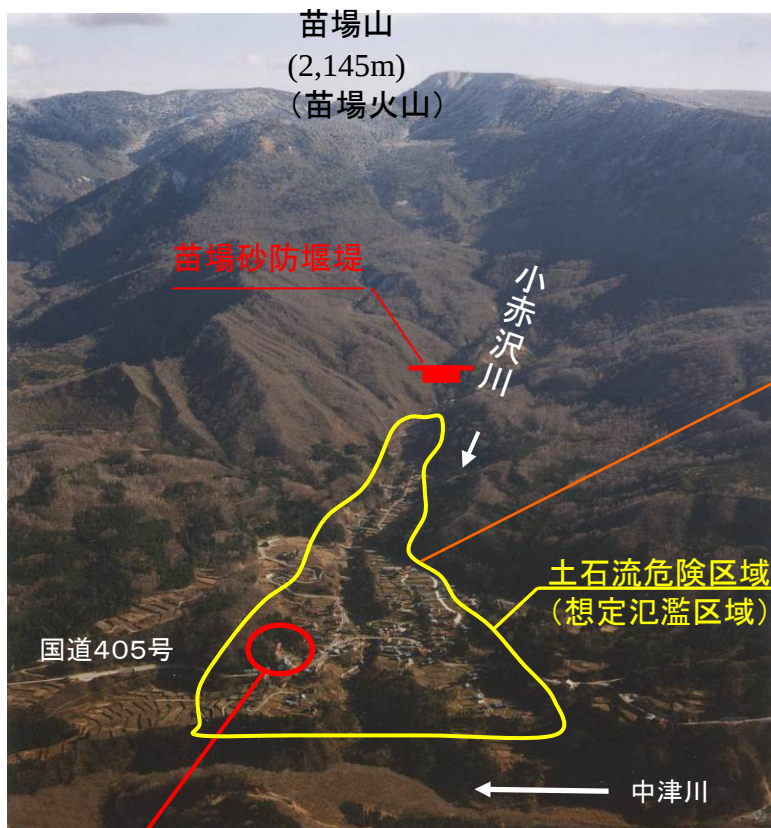
1. 事業の概要

小赤沢川は流域面積8.2km²、平均河床勾配1/7の土石流危険渓流です。本溪流の上流部は火山「苗場山」に属し、火山噴出物及びその二次堆積物で構成されており非常に脆弱な地質です。また、急峻な地形と厳しい気象条件により荒廃が著しく、大正3年に発生した土石流により、死者12名にもおよぶ大災害が発生しています。

小赤沢川には、これまで土石流災害を防止・軽減するために、昭和38年より砂防えん堤群が鋭意施工されてきていますが、整備率は低くひとたび小赤沢川で土石流が発生・流出すれば、小赤沢川出口扇状地に存在する家屋や診療所等は壊滅的な被害を被ると考えられます。そのため、中流域において基幹となる砂防えん堤を整備することにより、これらの家屋や施設の保全を図ります。

2. 平成21年度事業の概要

引き続き整備を推進し、砂防えん堤を完成させます。



苗場砂防堰堤(施工中)



栄村支所『とねんぼ』
(災害時要援護者施設)



毛渡沢第2号砂防堰堤の推進

～重要交通網の保全～

新潟県南魚沼郡湯沢町

位置図



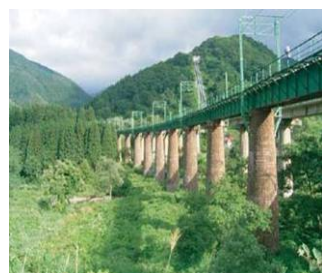
1. 事業の概要

魚野川上流部に位置する毛渡沢は、地形が急峻な上、風化侵食の激しい花崗岩で覆われ、下流部には堆積深の厚い不安定土砂を有しています。昭和56年8月23日豪雨などの異常出水時には多量の土砂が流出しました。毛渡沢下流には、関越自動車道やJR上越線が横断しており、これらの重要交通網の保全や、魚野川上流域の治水安全度の向上を図るため砂防えん堤を整備します。

2. 平成21年度事業の内容

引き続き砂防えん堤の整備を推進します。

上流部崩壊地



JR上越線



関越自動車道



巨礫の堆積

魚野川床固工群・三俣溪流保全工の推進

～重要交通網の保全～

新潟県南魚沼郡湯沢町

位置図



1. 事業の概要

湯沢町は、首都圏からの観光客を中心に、年間約5百万人が訪れるリゾート地で、JR上越線・関越自動車道・国道17号等が重要なアクセス手段となっています。平成10年9月に発生した土砂災害では、JR上越線等の重要交通網や一部のリゾートマンションが被災しました。

魚野川床固工群(流路延長5.8km)の整備推進や三俣溪流保全工の調査・設計を進め、重要交通網の保全と地域振興に寄与する砂防事業を推進します。

2. 平成21年度事業の内容

- ・魚野川床固工群について帯工の整備を完成させます。
- ・三俣溪流保全工の調査・設計を進めます。

三俣溪流保全工



清津川沿いに立地する集落や国道17号等を保全するために必要な調査・設計を進めている。

魚野川床固工群(No.58+0帯工)



魚野川床固工群(No.64+0帯工)



魚野川床固工群



H10年9月松川下流護岸決壊(マンション基礎洗掘)

檜倉沢砂防堰堤群の推進

～上流域からの土砂流出防止～

新潟県南魚沼市

位置図



1. 事業の概要

登川上流部に位置する檜倉沢は重荒廃地「谷川岳」に属し、上流域からの大量の土砂流出により、河床には不安定土砂が厚く堆積しているため、豪雨等により大量の土砂が流出する非常に危険な溪流です。このため、砂防えん堤群の整備によって、不安定土砂の流出抑止を図ります。

2. 平成21年度事業の内容

引き続き砂防えん堤の整備を推進します。



檜倉沢第2号砂防堰堤(施工中)



不安定土砂堆積状況



下流部の清水集落

中津川床固工群の推進

～地域計画との連携～

新潟県中魚沼郡津南町

位置図



1. 事業の概要

中津川下流域の河道では、上流からの土砂の堆積と偏流等による流出が繰り返され、昭和56, 57, 58年に相次いで堤防・護岸等が決壊し、道路や公園、田畑等への被害が発生しています。このため、流れを安定させるための床固工群(流路延長5.7km)を整備します。また、津南町の背後地整備計画である「中津川水辺プラザ」整備構想と連携し、自然豊かな中津川の河川空間を活かし、「交流の場づくり」「川とのふれあいの場づくり」を目指します。

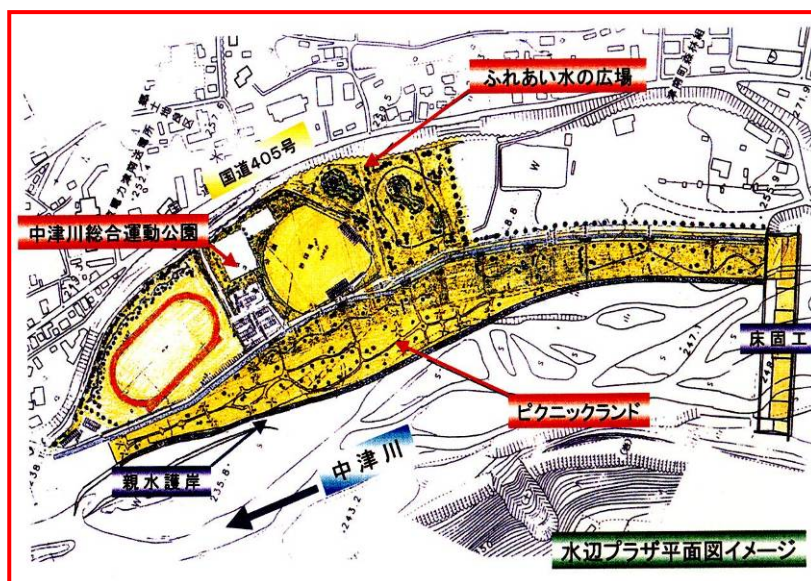
2. 平成21年度事業の内容

床固工及び護岸工の整備を推進します。

中津川床固工群



第1号床固工 計画地



中津川水辺プラザ平面図イメージ

